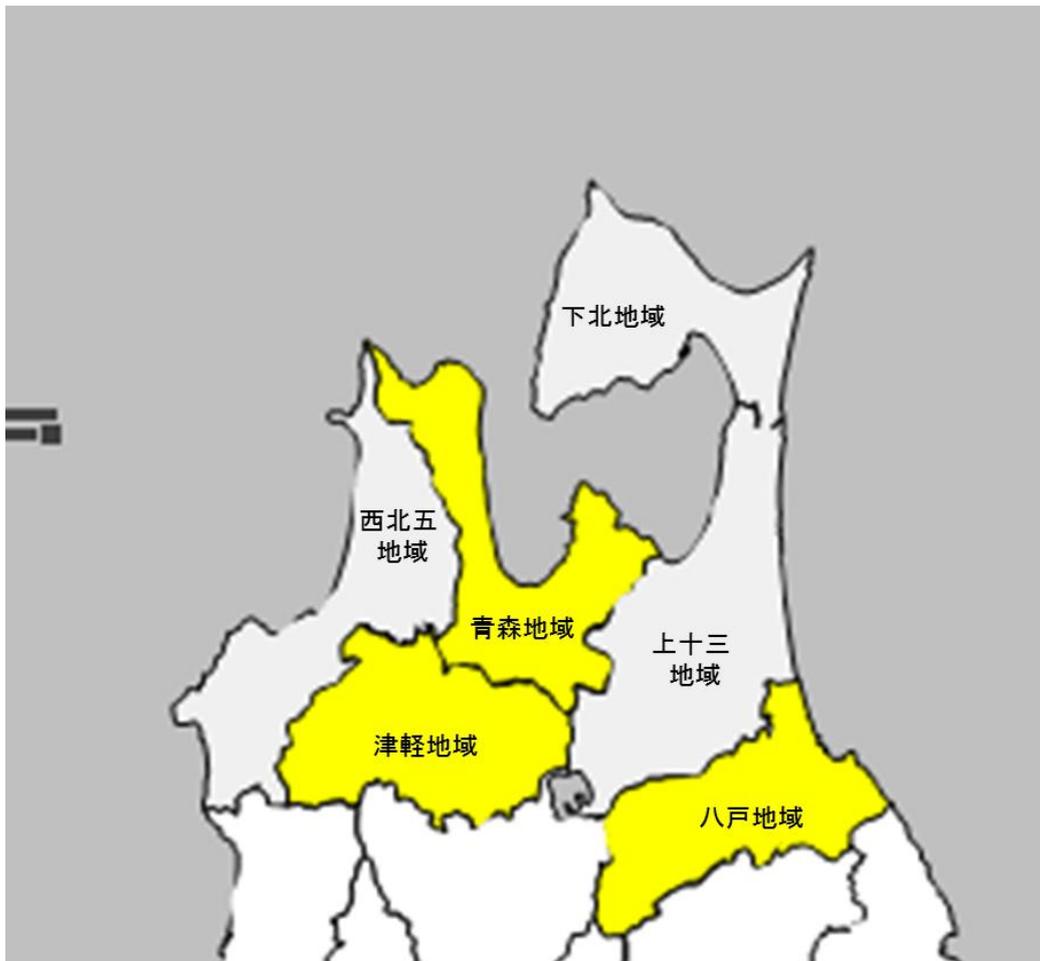


2. 青森県



2. 青森県

A. 医療提供体制の現状

青森県の特徴は、(1) 潤沢な病床と看護師、不足気味の医師、(2) 津軽（弘前）、八戸、青森という3つの拠点都市に医療資源が分散的集中、(3) 日本で一番充実した高齢者向けの施設・住宅である。

(1) 潤沢な病床と看護師、不足気味の医師

青森県の総高齢者ベッド数の偏差値は62であり、全国トップである。また病床の偏差値が53、一般病床が55と全国平均より高い。総高齢者ベッド数は全ての医療圏で50を超え、津軽（弘前）と青森は偏差値65を以上の高値である。上十三（十和田）と西北五（五所川原）地域が、病床数も一般病床数も全国平均を下回っている。全県を通しての人口当たりの看護師の偏差値が53と全国平均を上回るが、医師と全身麻酔数は全国平均の50を下回る。

(2) 津軽（弘前）、八戸、青森という3つの拠点都市に医療資源が分散的集中

津軽（弘前）のみが病院勤務医の偏差値が50を超えているが、津軽、八戸、青森において、全身麻酔数と看護師数ともに、偏差値が50以上である。他の地域は、病院勤務医数、全身麻酔数、看護師数ともに偏差値50を切っており、青森県は医療資源の少ない都道府県と言える。

青森県には、津軽（弘前）、八戸、青森という3つの医療の拠点都市があるので、一極集中型の県と比べて、他の地域から医療の拠点都市（病院）までのアクセスが比較的容易であることが特徴と言えよう。下北医療圏は北海道の過疎地と同様に、拠点病院までの搬送距離が長い。

(3) 日本で一番充実した高齢者向けの施設・住宅

全県の介護保険施設ベッド数の偏差値が56、高齢者住宅の偏差値が59、これらを合わせた総高齢者ベッド数の偏差値が62で、全国で最も高い。特に、津軽と青森地域が充実している。

B. 人口動向と将来に向けた地域の医療福祉の整備の方向性

(津軽地域)

津軽の弘前には、弘前大学の医学部がある。一般病床の偏差値が63、病院勤務医61、全身麻酔数53、看護師数58と、医学部のある地方都市としては、特に全身麻酔が低いが、これは八戸、青森地域で、津軽地域とほぼ同数の手術が行われていることが大きい。また、療養病床は少ないが、高齢者向けの施設は非常に充実しているので、弘前市内の病床や高齢者向け施設の過剰感が強い。この地域の2010→35年の総人口が24%減、周辺地域は更に人口減少が激しいので、病床、高齢者施設過剰に対する対策が必要である。

(八戸地域)

津軽、青森と並ぶ、青森県の医療の拠点地域である。一般病床の偏差値が 54、病院勤務医 46、全身麻酔数 53、看護師数 53 であり、医学部のない地方都市としては、医療が充実している。2010→35 年の医療の総需要は 4%増、0-64 歳は 36%減であり、75 歳以上が 57%増なので、急性期病床を一部高齢者対応の病床に転換するなどの対策が必要だろう。

(青森地域)

津軽、八戸と並ぶ、青森県の医療の拠点地域である。一般病床の偏差値が 59、病院勤務医 47、全身麻酔数 50、看護師数 57 であり、医学部のない地方都市としては、医療が充実、地方の県庁所在地としては低めのレベルである。また、高齢者向けの施設は非常に充実している。2010→35 年の医療の総需要は 2%減、0-64 歳は 36%減であり、75 歳以上が 41%増なので、急性期病床を一部高齢者対応の病床に転換するなどの対策が必要だろう。

(西北五地域、上十三地域)

この両地域は、医師も全身麻酔数も看護師数も少なく、急性期医療は、西北五地域は津軽と青森、上十三地域は八戸地域への依存が強い。この地域の総医療需要は、西北五が 7%減、上十三は 1%増なので、集約とネットワークを基本に、拠点都市との連携を中心に医療機能を維持することが求められる。

(下北地域)

この地域の基幹病院であるむつ総合病院が DPC 病院でないため、この地域の全身麻酔数が 0 になっているが、実際は、ある水準の手術は行われていると予想される。また地域の一般病床の偏差値が 46、病院勤務医 45、看護師数 44 であり、病床数に比例して病院勤務医や看護師が配置されているので、こちらもある水準の医療が提供されていることを予想させる。2010→35 年の医療の総需要は 5%減、0-64 歳は 42%減であり、現在以上の急性期医療の強化は難しく、地域内のネットワーク強化を基本に、青森や八戸との連携や移送の強化を中心に医療機能を維持することが求められる。

表 2-1 地理情報・人口動態

二次医療圏	人口	県内シェア	面積	県内シェア	人口密度	地域タイプ	高齢化率	2010→35年総人口増減率	2010→35年75歳以上人口増減率
全国	128,057,352		372,903		343.4		23%	-14%	59%
青森県	1,373,339	31位	9,645	8位	142.4		24%	-23%	40%
津軽地域	305,342	22%	1,598	17%	191.1	地方都市型	26%	-24%	29%
八戸地域	335,415	24.4%	1,347	14%	249.1	地方都市型	25%	-21%	57%
青森地域	325,458	23.7%	1,477	15%	220.3	地方都市型	24%	-24%	41%
西北五地域	143,817	10%	1,753	18%	82.0	過疎型	30%	-26%	23%
上十三地域	183,764	13%	2,055	21%	89.4	過疎型	25%	-22%	46%
下北地域	79,543	6%	1,415	15%	56.2	過疎型	26%	-28%	41%

高橋泰、(株)ウェルネス、「二次医療圏データベース 集計集」2012

(A.「医療提供体制の現状」、表 2-1、表 2-2、表 2-5、図 2-4)

図 2-1 総人口と75歳以上人口の増減率（2010年→35年）

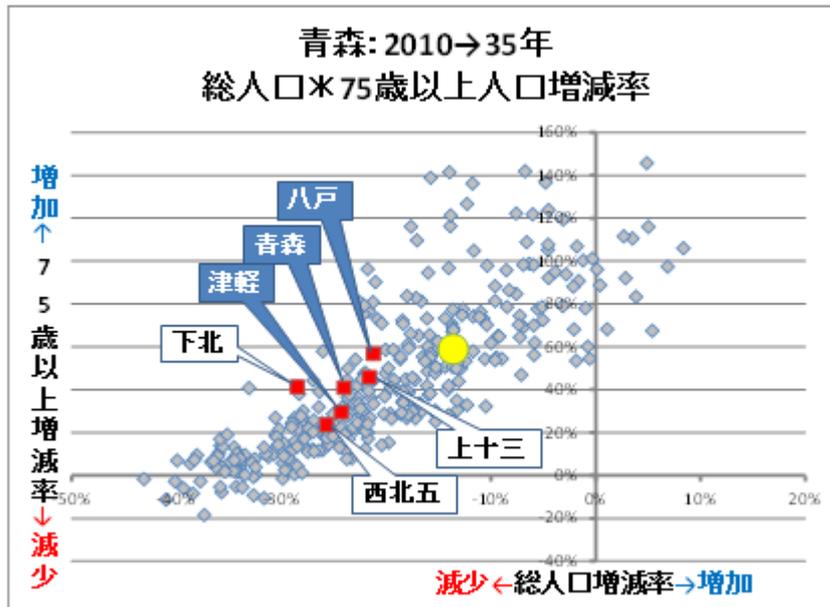


表 2-2 総病床数、一般病床数、総高齢者ベッド数

二次医療圏	総病床数				一般病床数(再掲)				総高齢者ベッド数			
	総病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	一般病床数(再掲)	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総高齢者ベッド数	県内シェア	75歳1000人当り	偏差値
全国	1,672,549		1,306	504	915,096		715	244	1,344,835		96	20.5
青森県	19,834	1.2%	1,444	53	11,568	1.3%	842	55	21,597	1.6%	120	62
津軽地域	4,912	25%	1,609	56	3,130	27%	1,025	63	5,858	27%	140	72
八戸地域	4,604	23%	1,373	51	2,750	24%	820	54	4,207	19%	104	54
青森地域	5,698	29%	1,751	59	3,023	26%	929	59	4,997	23%	127	65
西北五地域	1,864	9%	1,296	50	1,013	9%	704	50	2,656	12%	113	58
上十三地域	2,030	10%	1,105	46	1,156	10%	629	46	2,851	13%	118	61
下北地域	726	4%	913	42	496	4%	624	46	1,028	5%	98	51

※偏差値の「全国」については標準偏差を示している。以下同様。

図 2-2 病床数（人口 10 万当たり）、総高齢者ベッド数（75 歳以上 1,000 人当たり）

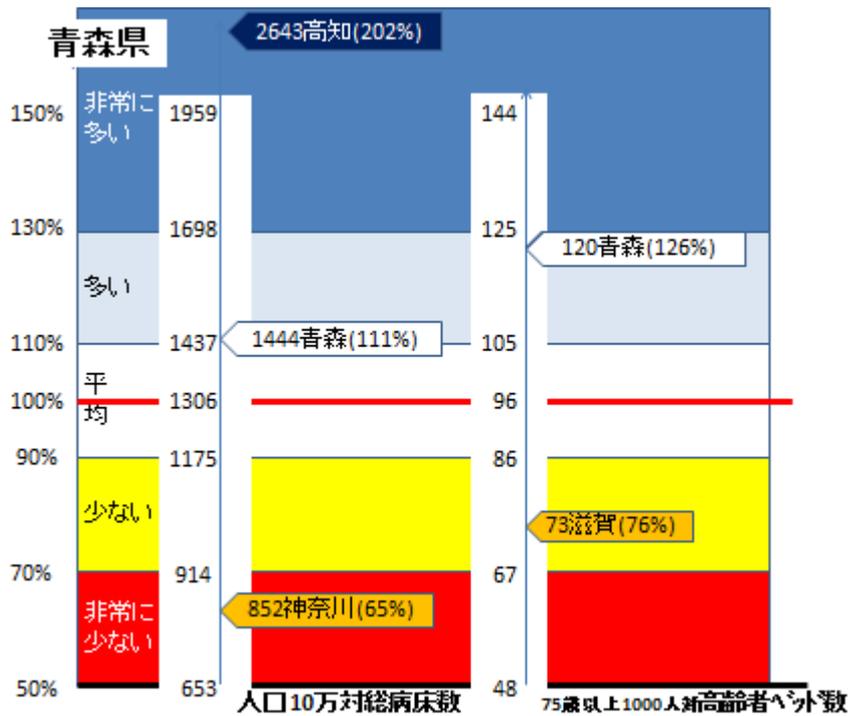


表 2-3 療養病床数、回復期病床数、精神病床数

二次医療圏	療養病床数				回復期病床数				精神病床数			
	療養病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	回復期病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	精神病床数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	333,717		261	208	61,697		48.2	44	349,345		273	211
青森県	2,701	0.8%	197	47	773	1.3%	56	52	4,652	1.3%	339	53
津軽地域	574	21%	188	47	275	36%	90	60	883	19%	289	51
八戸地域	425	16%	127	44	164	21%	49	50	1,259	27%	375	55
青森地域	800	30%	246	49	334	43%	103	62	1,465	31%	450	58
西北五地域	611	23%	425	58		0%	0	39	240	5%	167	45
上十三地域	171	6%	93	42		0%	0	39	699	15%	380	55
下北地域	120	4%	151	45		0%	0	39	106	2%	133	43

表 2-4 救命救急センター数、がん診療拠点病院数、療法士数

二次医療圏	救命救急センター				がん診療拠点病院				療法士数			
	救命救急センター	県内シェア	人口100万当り	偏差値	がん診療拠点病院	県内シェア	人口100万当り	偏差値	総療法士数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	203		1.59	2.43	377		2.94	3.5	87,999		68.7	38
青森県	2	1.0%	1.5	49	5	1.3%	3.6	52	861	1.0%	63	48
津軽地域	0	0%	0	43	1	20%	3.3	51	283	33%	93	56
八戸地域	1	50%	3.0	56	1	20%	3.0	50	226	26%	67	50
青森地域	1	50%	3.1	56	1	20%	3.1	50	233	27%	71	51
西北五地域	0	0%	0	43	0	0%	0	42	44	5%	30	40
上十三地域	0	0%	0	43	1	20%	5.4	57	43	5%	24	38
下北地域	0	0%	0	43	1	20%	12.6	77	33	4%	41	43

表 2-5 病院勤務医数、総看護師数、DPC 病院での全身麻酔件数

二次医療圏	病院勤務医数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	総看護師数	県内シェア	人口10万当り	偏差値	全身麻酔件数	県内シェア	人口10万当り	偏差値
全国	157,166		123	53	843,730		659	222	1,790,784		1,398	795
青森県	1,497	1.0%	109	47	9,878	1.2%	719	53	15,802	0.9%	1,151	47
津軽地域	548	37%	179	61	2,567	26%	841	58	4,898	31%	1,604	53
八戸地域	345	23%	103	46	2,412	24%	719	53	5,530	35%	1,649	53
青森地域	340	23%	104	47	2,652	27%	815	57	4,586	29%	1,409	50
西北五地域	77	5%	54	37	752	8%	523	44	0	0%	0	32
上十三地域	111	7%	60	38	1,075	11%	585	47	788	5%	429	38
下北地域	76	5%	96	45	419	4%	527	44	0	0%	0	32

図 2-3 病院勤務医数（人口 10 万人当たり）

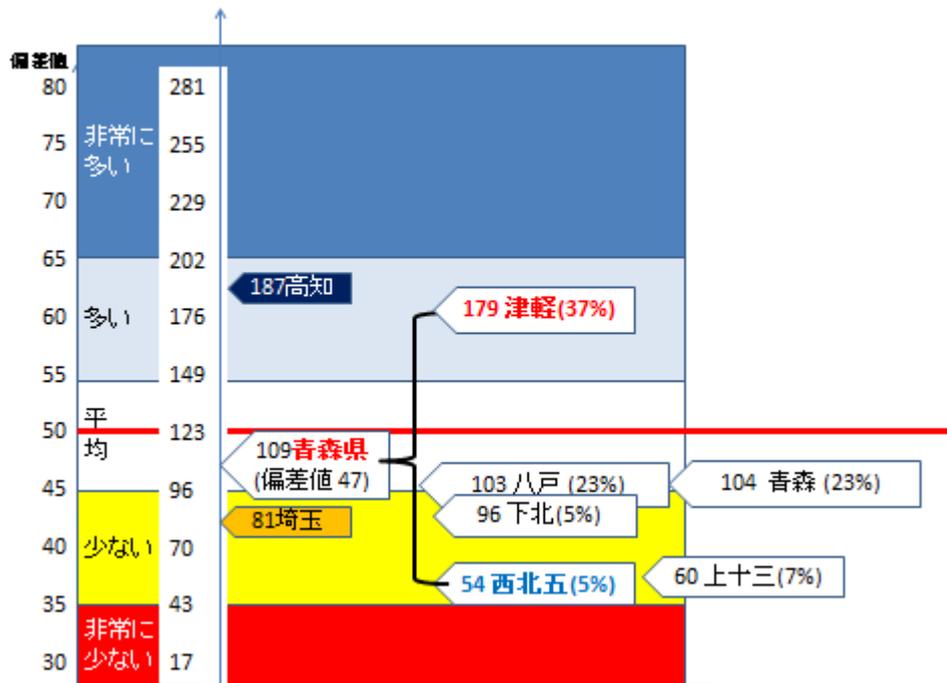


図 2-4 医療圏別基幹病院別全身麻酔手術数

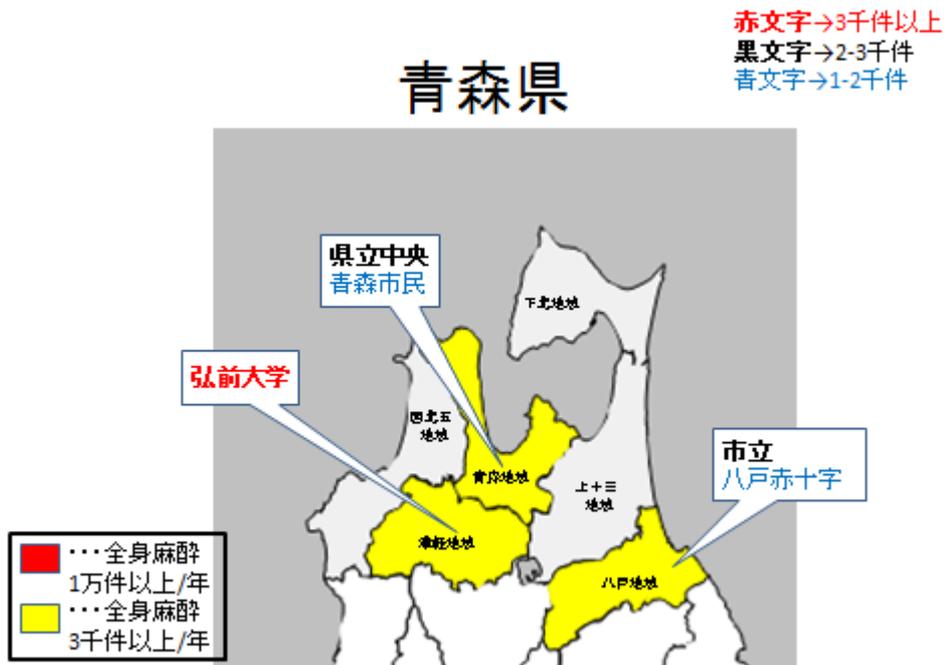
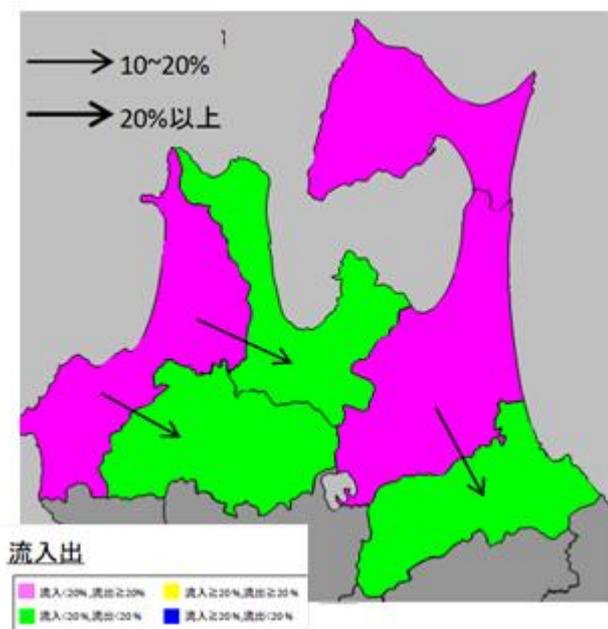


図 2-5 二次医療圏（流入出）



厚生労働省「医療計画の見直しに関する都道府県説明会資料」H. 24. 3
(図 2-5)

表 2-6 介護保険施設ベッド数と高齢者施設収容数

二次医療圏	介護保険施設 ベッド数	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	老人保健 施設収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	特別養護 老人ホーム 収容数 (再掲)	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	704,693		50	11.6	308,426		22	5.6	396,267		28	10.1
青森県	10,344	1.5%	58	56	5,074	1.6%	28	61	5,270	1.3%	29	51
津軽地域	2,575	25%	62	60	1,380	27%	33	70	1,195	23%	29	50
八戸地域	2,095	20%	52	52	1,050	21%	26	57	1,045	20%	26	48
青森地域	2,142	21%	54	54	1,094	22%	28	60	1,048	20%	27	48
西北五地域	1,317	13%	56	55	580	11%	25	55	737	14%	31	53
上十三地域	1,570	15%	65	63	740	15%	31	66	830	16%	34	56
下北地域	645	6%	62	60	230	5%	22	50	415	8%	40	61

表 2-7 高齢者住宅数（高齢者住宅、有料老人ホーム、グループホーム）

二次医療圏	高齢者 住宅数 合計	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	有料老人 ホーム計	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値	グループ ホーム	全国 シェア 県内 シェア	75歳 1,000 人当り	偏差値
全国	640,142		45	18.1	235,778		16.8	10.9	157,413		11.2	6.0
青森県	11,253	1.8%	63	59	3,987	1.7%	22.2	55	4,732	3.0%	26.3	75
津軽地域	3,283	29%	79	68	1,081	27%	25.9	58	1,287	27%	30.8	83
八戸地域	2,112	19%	52	54	869	22%	21.5	54	878	19%	21.8	68
青森地域	2,855	25%	72	65	1,140	29%	28.9	61	1,087	23%	27.6	77
西北五地域	1,339	12%	57	56	267	7%	11.4	45	859	18%	36.5	92
上十三地域	1,281	11%	53	54	479	12%	19.9	53	459	10%	19.0	63
下北地域	383	3%	37	45	151	4%	14.4	48	162	3%	15.5	57

表 2-8 2010年→35年の介護・医療の需要予測

二次医療圏	地域 区分	2010→35 総医療 需要	2010→35 0-64歳 医療需要	65-74歳 医療需要	0-74歳 医療需要 (再計)	75歳以上 医療需要	2010→35 総介護 需要
全国		9%	-26%	-2%	-17%	59%	50%
青森県		-2%	-36%	-13%	-28%	40%	33%
津軽地域	2	-5%	-36%	-14%	-28%	29%	24%
八戸地域	2	4%	-36%	-9%	-26%	57%	47%
青森地域	2	-2%	-36%	-12%	-27%	41%	33%
西北五地域	3	-7%	-38%	-21%	-31%	23%	18%
上十三地域	3	1%	-34%	-15%	-27%	46%	38%
下北地域	3	-5%	-42%	-19%	-34%	41%	33%

図 2-6 青森県 2010 年→35 年介護医療需要の増減予測

